2020年
年頭のごあいさつ

豊浦町議会議長　工藤　敏和

明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より町政発展のため多大なるご理解とご協力を賜り、議員一同厚く感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、元号が平成から令和へと変わり、新しい時代への幕開けとなりましたが、台風や大雨などで自然災害が頻発に発生し各地で甚大な被害が出ております。また、2018年には道内では統計史上初となる震度７を発生した北海道胆振東部地震も１年以上経過しましたが、日常を取り戻す地域もある中で復興はまだ道半ばであります。本町においても防災に関する知識や減災など対応力が求められてくるのではないかと感じております。

明るい話題としましては、昨年日本で初めて開催されたラグビーワールドカップにおいて日本代表が史上初のベスト８を成し遂げ、多国籍の選手がお互いをリスペクトし、一致団結して戦う姿に心を動かされました。また、42年ぶりのメジャー優勝の快挙を成し遂げたゴルフの渋野日向子選手、そして令和２年は何と言っても東京オリンピック・パラリンピックが開催されることとなり、北海道でも札幌市においてマラソンが行われ、日本全体が新鮮な気持ちで期待感をもって前進し、希望に満ちた１年になるように思います。

本町においては、長万部町、黒松内町と「はしっこ同盟」を４月に結び、北海道新幹線長万部駅の2030年度開業に伴い３町が持続可能な町づくりに向け推進していくことになりました。

また、天然豊浦温泉しおさいが温泉総選挙2018ファミリー部門において全国２位にランクインしました。

さて、本町も例外ではないですが、全国でもますます人口減少、少子高齢化の進行、国も地方も大きく変革する中で、地方の果たすべき役割や責務が重要となっております。

自治体には、将来にわたって必要かつ安定した住民サービスを提供するための行財政運営が求められ、議会としましてもさまざまな課題に立ち向かいながら町民の立場で皆様の声を行政に届けてまいります。そして適正な行政運営の監視役として、ご期待に応えられるよう努めてまいります。

結びに、皆様のますますのご多幸とご繁栄を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。